

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	認知症の進行によりご本人の思いや希望、体調の変化等の発信が難しくなっており、把握して反映していくことが少ない。	ご本人の思いや希望の把握に努め、気づきを多くし、できることを増やすことで生活を豊かにすることができる。	センター方式シートや日常生活支援シートの活用を確認し、職員全体で情報収集・共有を行い、希望を把握し、ケアの統一を図ることで、ご本人の生活を豊かにできるよう努める。	6ヶ月
2	26	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について日々の情報共有しているが、現状に即したモニタリングや介護計画作成への職員の協力性が不足していると感じる。	ご本人やご家族の思いと現状の課題やケアのあり方について職員がチームとなって取り組めることができる。	情報共有の機会やツールを増やし、課題の取り組みや振り返りをしっかり行える体制づくりに努め、より良いサービス提供につなげていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。